ビッグデータの実用化に向けた産学官連携の枠組み

産学官連携の下、ビッグデータの実用化による消費関連指標開発の枠組み(研究協議会)を検討。 データ利用の実用化を目指し、大学研究者とも連携し、データのバイアス補正・データ融合の実証 分析を推進

研究協議会



民間企業等 (データホルダー)



総務省統計局、統計研修所独立行政法人統計センター





大学研究者

※保秘を徹底できる方に依頼



オブザーバー

必要に応じプロジェクトの進行に助言

-過去データの検証

第1段階 ビッグデータの 特性の把握 第2段階 ビッグデータによる 新消費指標の試作 新指標の公表

第3段階 ビッグデータによる 新消費指標の定期公表



